

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金(家計急変)申請書(請求書)

記入例

市区町村
受付印

支給市区町村(※申請時の住所地市区町村)

大村

市長殿

【手順①】

世帯主の方を申請者として、**氏名、性別、生年月日**、**現住所、電話番号**を記入してください。

裏面の【誓約・同意事項】の全てに誓約・同意

1. 申請・請求者(世帯主)

(フリガナ) 氏名	性別	生年月日	現住所
オオムラ タロウ 大村 太郎	男 女	明治・大正・昭和・平成・令和 55年10月1日	大村市〇〇町〇〇番地 電話 ××××(××)××××

2. 申請者が属する世帯の状況

(フリガナ) 氏名	申請者との続柄	性別	生年月日	(2) 令和4年1月1日時点の住所 (現住所と異なる場合に記載)	R4.1以降 世帯員が あつた者
オオムラ タロウ 大村 太郎	本人	男	55年10月1日	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地	○
オオムラ ハナコ 大村 花子	妻	女	明・大正・平・令 54年8月1日	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地	○

【手順②】

(1) 申請者が属する**世帯員全員の氏名、続柄、性別、生年月日**を記入してください。
 (2) 現住所と令和4年1月1日時点の住所が異なる方は、1月1日時点の住所を記入してください。
 (3) 令和4年1月1日以降申請日の属する月の前月までに、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入が減少した対象者の欄に○を記入してください。

3. 振込口座(原則として申請・請求者の口座に限ります。)*長期間入金のない口座を記入しないでください。

※下欄に記載し、振込先金融機関口座確認書類を添付してください。

【受取口座記入欄】

金融機関名	支店名	分類	口座番号 (右詰めで記入してください。)	口座名義(カナ) ※通帳の表記に合わせてください
〇〇	△△	普通 2当座	1234567	オオムラ タロウ

ゆうちょ銀行	通帳記号 (6桁目がある場合は、※欄に記入してください。)	通帳番号 (右詰めで記入してください。)	口座名義(カナ) ※通帳の表記に合わせてください
ゆうちょ銀行を選択された場合は、貯金通帳の見開き左上またはキャッシュカードに記載された記号・番号を記入してください。	1	0	

【手順③】

振込を希望される口座の情報を記入してください。
※原則として世帯主名義の口座に限ります。

※金融機関で口座開設ができない等、どうしても口座による振込ができない場合は、電話でお問い合わせください。
電話番号:0957-53-4111(受付時間 9:00~17:00(土・日・祝日を除く))までお問い合わせください。

裏面も必ずご確認ください

【誓約・同意事項】 ※全ての項

【手順④】

以下の全ての誓約・同意内容を確認の上、チェック☑してください。

- 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金(家計急変世帯分)(以下「給付金(家計急変世帯分)」という。)の支給要件(※)に該当します。
- ※ 給付金(家計急変世帯分)の支給対象となるには、以下の要件を全て満たす必要があります。
- ① ア 新型コロナウイルスの影響による収入の減少がある世帯であり、世帯の全員が、令和4年度住民税非課税水準相当である。
イ 世帯の全員が、令和4年度住民税が課されている他の親族等の扶養を受けている世帯ではない。
(注)住民税における取扱いとして、扶養を受けているか分からないときは、両親や子ども等、家族に確認してください。
ウ 世帯の中に、租税条約による免除の適用を届け出ている者はいない。
 - ② 既に住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金の支給を受けた世帯又は当該世帯の世帯主若しくは世帯員であった者のみで構成される世帯ではありません。
給付金(家計急変世帯分)は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて収入の減少があった世帯に対し支給するものであり、例えば、事業活動に季節性があるケースにおける繁忙期や農産物の出荷時期など、通常収入を得られる時期以外を対象月として給付申請した場合など、新型コロナウイルス感染症の影響等により収入が減少したわけではないにもかかわらず、支給申請することは、不正行為に該当します。不正受給をした者は詐欺罪に問われ、懲役10年以下の懲役刑に処されることがあります。
 - ③ 給付金(家計急変世帯分)の支給要件の該当性等を審査等するため、前住所地での給付金の受給の有無のほか、市区町村が必要な住民基本台帳情報、税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
 - ④ 公簿等で確認できない場合は、関係書類の提出を行います。
 - ⑤ この申請書は、本市において支給決定をした後は、給付金(家計急変世帯分)の請求書として取り扱います。
 - ⑥ 本市が支給決定をした後、申請書(請求書)の不備による振込不能等の事由により支払が完了せず、かつ、令和4年9月30日までに、本市が申請・請求者に連絡・確認できない場合に、給付金(家計急変世帯分)が支給されないことに同意します。
 - ⑦ 給付金(家計急変世帯分)の支給後、申請書(請求書)の記載事項について虚偽であることが判明した場合や、給付金(家計急変世帯分)の支給要件に該当しないことが判明した場合には、給付金(家計急変世帯分)を返還します。

提出書類

【手順⑤】

提出書類をそれぞれ確認の上、チェック☑し、申請書、申立書と一緒に下記の必要書類を提出してください。

- 『住民税非課税世帯等』
※必要事項をご記入ください。
- 『簡易な収入明細書』
- 『任意の1か月の収入明細書』
※申立てを行う月の収入明細書と併せて提出してください。
- 『申請・請求書』
※申請・請求者(ご本人)のご用印を捺印してください。
- 『申請・請求書』
※申請・請求者(ご本人)の捺印をお願いします。
- 『令和4年1月1日現在の世帯状況』
- 『受取口座を指定する書類』
※通帳やキャッシュカードの写しを提出してください。
- 『収入を証明する書類』
(事業収入)

- (1) 本人確認書類の写し(例:運転免許証、パスポート、マイナンバーカード(表面)、健康保険証、年金手帳、介護保険証等)
- (2) 世帯状況を確認できる書類の写し(例:戸籍謄本、住民票等)
- (3) 戸籍の附表の写し ※令和4年1月1日以降、複数回転居した方のみ
- (4) 受取口座が確認できる書類の写し(通帳やキャッシュカードなどの金融機関名・口座番号・口座名義人が確認できるもの)
- (5) 「任意の1か月の収入額」の状況が確認できる書類の写し(例:給与明細、売上表、年金証書等)
- (6) 収入を得るために要した経費が分かる書類の写し
※事業収入等を年間所得額で申し立てる場合、帳簿や領収書などの経費が分かる書類の写しを提出してください。

【手順⑥】

記入内容・提出書類を確認し、間違いがなければ、**記入日、氏名**を記入してください。

※記入漏れや提出書類に不備があった場合は、修正及び再提出が必要となり、給付金の支給が遅れることとなりますので、もう一度内容を確認ください。

※【誓約・同意事項】の承諾書
本申立ての内容

令和 ○年 ○月 ○日

申請者氏名 **大村 太郎**